

読む・百人一首 023

大江千里

月見れば

ちぢにもものこそ

悲しけれ

わが身ひとつの

秋にはあらねど

つきみれば

ちぢにもものこそ

かなしけれ

わがみひとつの

あきにはあらねど

読む・百人一首 024

菅家

このたびは

幣もとりあへず

手向山

紅葉のにしき

神のまにまに

このたびは

ぬさもとりあへず

たむけやま

もみぢのにしき

かみのまにまに